



連合ニュース 64号

瀬田北学区青少年育成市民会議

令和7年7月5日
10時～啓発活動



瀬田北学区の
ホームページの
QRコードです
見て下さいね

◇啓発活動 <アルプラザ瀬田店にて>

<準備> 啓発活動の日程を決めてアルプラザ瀬田店に挨拶（会長）、そこで活動と当日の管内アナウンスの依頼書を作成して提出し、館内であんない放送して頂き、地域へは依頼文を配布しました。

<前日> 啓発に必要な名簿、啓発品、のぼり、カゴなどを車に積み込をしました。（活動は土曜日で支所が閉所の為、前日に行く）

<当日> 活動の30分前に会長、副会長、事務局長で準備をしました。



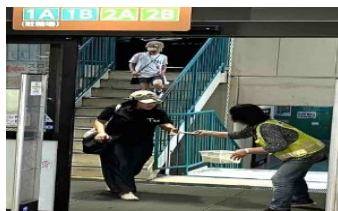
<地下駐車場で、活動前の集合の様子>



今回は各種団体の方々含め 18名参加頂きました
子ども家庭庁の主導で、毎年7月(夏休み前)に青少年を守る「青少年の非行・被害防止全国強固月間」運動で瀬田北学区でも平和堂さんの協力で、ティッシュや・絆創膏を配付し、青少年生非行や被害防止の啓発させて頂きました。

◆アルプラの周年祭と重なり、朝から赤飯の配布、滋賀レイクスのトークショーの予定、人出は多く、例年館内で活動させて頂きましたが、今回は館外での活動でした。

館内で買い物客に手渡すのと、外で来客を待って手渡すのでは、効率が違って、とても暑かった。



学区内では、諸団体の皆様が力合わせ地域活動して頂いてます

各種団体の皆様、お疲れ様でした。

南大萱財産区

池の草刈り

当日だけでは作業が出来ない為、前刈りを7月12日に行い、7月19日(土)早朝より、暑い中作業お疲れ様でした。

今年は下酢子池工事のため、大池、山ノ神池、尉ヶ池が作業場所でした。



大萱大池



山ノ神池



尉ヶ池



湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



大津市民病院 Dマツト防災教室

7月13日(日)10時より
瀬田北支所3階会議室にて。

【DEMTとは】(災害派遣医療チーム)

Disaster Medical Assistance Team 大規模災害
や事故が起きた時に、被災地に駆けつけて
医療活動を行う専門チームです。

講演1 DEMTにおける災害医療対応

2011東日本大震災・2013台風18号土砂災害・2016熊本地震・2018大阪北部地震・
2018モンゴルDMAT立上げ・2018西日本集中豪雨・2019大津園児事故・2019令和元年
台風21号被害・2020武漢チャーター便新型
コロナ医療ミッション・2020滋賀県Covid-
19コントロールセンター立上げ・2020熊本
集中豪雨・2021Covid-
19酸素ステーション立上げ・2024能登半島
地震の、現場写真付き講義でした。

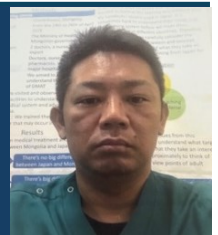


**東部6学区連携
事業で、瀬田北
主導で、防災に
ついて勉強しま
した。**

＜特徴＞厚生労働省の管轄で、各地に所属
する医師、看護師、業務調整員等で構成・発
災から48時間以内の「急性期」から医療支
援を行う。・自ら移動、自立できる装備(医
療品、食料、通信機器等)を持って活動する。

*講演1 講師：吉田 修 氏

・市立大津市民病院 ER
・救急看護認定看護師/副師長
・日本DEMT隊員・日本DEMT
認定インストラクター・日本DEMT
ロジスティックチーム隊員・滋賀県災害医療
コーディネーター・日本災害医学会評議員



**地域のすべての方々に、自治会に入って頂き、地域の皆様の少しづつの支え合いのお力で、
住みやすい安心安全なまちへ、顔と顔が見える地域へと変えていきましょう。！！**



能登半島地震の被害状況



能登半島災害派遣医療チームミーティング



悪天候と、土砂災害で被災地への救援に七尾市から珠洲市へ約7時間

講演2 能登半島地震の体験から

- ・能登半島地震の被災体験
- ・地域の皆さんに意識してほしいこと

*講演2 講師：宮本 直樹 氏

・市立大津市民病院 総務課

他にも沢山の体験談をお話し下さいました。

・トイレ・水は最重要！

トイレを我慢してしまう
災害が起きたからといって、汚い
設備で、野外で、トイレはできな
い

↓

避難所で動かずトイレを限界まで
我慢する、水を飲まなくなる

↓

膀胱炎やエコノミークラス症候群
のリスクが高まる

地震後は治安が悪化する

被災した女性の一室に逃げられた19歳、避難の途中で体
を触る不気味なセクハラ

「11万円の盗難な被害」被災した七尾市の住宅でブルーシート
敷き付けぬぐり盗難被害の被害者、被害者の声

**備えあれば
憂いなし**